

防災、こんな時どうする？

～ハザードマップ編～



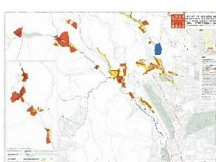
防災、こんな時どうする？
「ハザードマップ編」



地震編



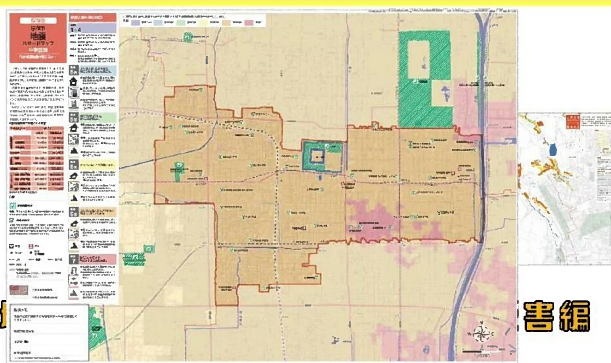
水害編



土砂災害編

ハザードマップは、災害により被害が想定される場所や避難場所を地図に示したものです。

自分が住んでいる場所の想定をあらかじめ確認しておくことで、命を守る行動に役立てることができます。



地震編

ハザードマップには、

「地震編」



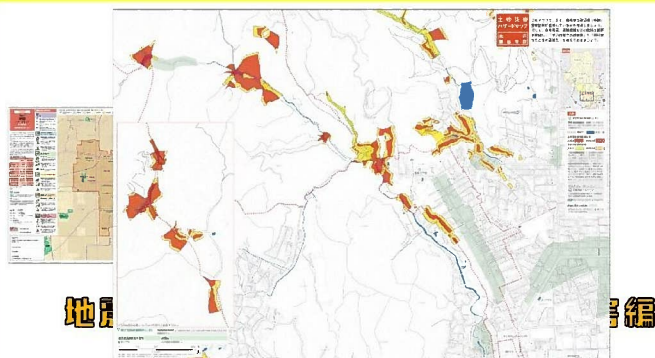
水害編

地震編

「水害編」

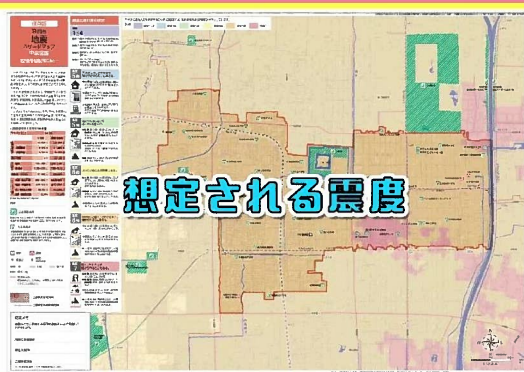
『1分』で分かる自主防災 ～BOSA | アニメ～ 音声ナレーション

「土砂災害編」があります。



それでは、ハザードマップのポイントをお伝えします。

「地震編」では、想定される震度を確認することができます。



次に、「水害ハザードマップ」

想定される洪水の深さを確認しましょう。



洪水浸水想定区域
想定される最大の浸水の深さ

5m以上	2階の屋根 以上が浸水
3～5m未満	2階の屋根 まで浸水
0.5～3m未満	2階の床下 まで浸水
0.5m未満	1階の床下 まで浸水

自分が住む地域の考えられる
最大の浸水の深さを確認しておこう

河川が氾濫した場合に、洪水で浸水が想定される地域なのか、浸水した場合、考えられる最大の浸水の深さはどれくらいなのか確認しておきましょう。

立ち退き避難区域

「水害ハザードマップ」2つ目の確認事項は、「立ち退き避難区域」についてです。

立ち退き避難が必要な区域 (建物の倒壊が想定される区域)

堤防が削られて…

全ての建物の倒壊が
想定される区域

水の流れによって…

木造の建物の倒壊が
想定される区域

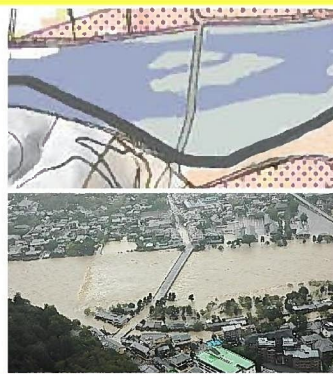
雨水出水浸水想定区域

大雨により、側溝や下水道から
水が溢れる可能性がある区域

土砂災害

土砂災害警戒区域

土砂災害特別警戒区域



「立ち退き避難区域」とは、川の流れにより土地が削られたり、溢れ出た水の流れによって建物が潰れると考えられる区域のことです。

立ち退き避難が必要な区域 (建物の倒壊が想定される区域)

堤防が削られて…

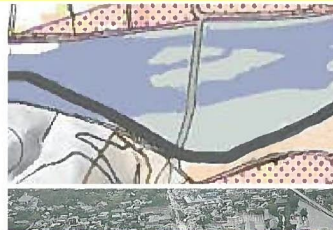
全ての建物の倒壊が
想定される区域

水の流れによって…

木造の建物の倒壊が
想定される区域

雨水出水浸水想定区域

大雨により、側溝や下水道から
水が溢れる可能性がある区域



立ち退き避難区域

=川の流れにより土地が削られたり溢れ出た水の
流れによって建物が潰れると考えられる区域

お住まいの住居が立ち退き避難区域かどうかを確認しておきましょう。

土砂災害警戒区域



次は、「土砂災害ハザードマップ」の警戒区域です。

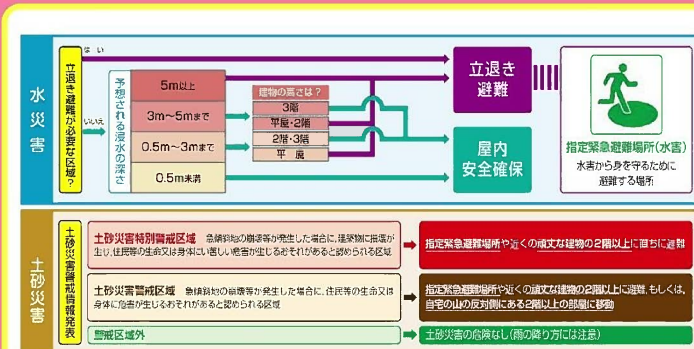


「土砂災害警戒区域」は、崖崩れ、地滑り、土石流などの土砂災害のおそれがある区域です。

土砂災害の危険がある場所も確認しておきましょう。

命を守る行動の確認

ハザードマップで自分の住んでいる地域で想定される災害を確認したら、次は災害が発生しそうなとき、どのように命を守る行動を取ればいいのか確認です。



お住まいの地域や建物構造により命を守る避難行動や場所は異なります。

あなたのお住まいの地域は、立退き避難が必要なのか？屋内安全確保でいいのか？

必ず確認しておくことが大切です。

自分の命は自分で守る！



自分の命は自分で守る！
自分と大切な人を守るために！